

# あらぐさニュース

2022.07

Vol.86

発行/社会福祉法人あらぐさ福祉会 〒362-0051 上尾市地頭方438-6 TEL048-726-5720 048-726-5862(支援センター直通)

## みんなのパワーで夏の暑さを吹き飛ばそう!!



イベントなどの楽しみがない中、あらぐさではそれぞれの班でお楽しみ会を開催しました！マスクの上からでもわかるくらい笑顔にあふれていた様子をご覧ください♪

【リサイクル班】テーマは夏祭りです。雰囲気アリ！な釣りゲームや、利用者に合わせた手投げタイプと、転がすタイプのストラックアウトを対戦式で行い、「もう一回！」という声があがるほど熱い戦いになりました。クレープは思い思いにトッピングしましたが、クリームが多すぎて包めないトラブルも🌀しかし、食べる時はみなさん大きな口でパクっとかぶりついていました☆彡（井上）

【こぼん】森林公園に行き、ネモフィラやポピー畑に癒されて気持ちの良い外出となりました。昼食の後は牡丹園、五千頭の龍が昇る聖天宮へ…歩き疲れて帰りはくたくたかと思いきや、帰りの車で居眠りする人は居ませんでした！いつも忙しいこぼんなので皆さんの笑顔が見られとてもよかったです。（小口）

【菓子班】伊奈町のバラ公園とスイカ割りをしました！バラは満開でお天気にも恵まれ、優雅な時間を過ごすことができました。スイカがなかなか割れず…みんなで必死に叩いて、最後にはみずみずしくあま〜いスイカを堪能することができました♪（酒井）

【新生活班】新生活班は作業が忙しく、お楽しみ会の開催が間に合わなかったため掲載は次号となります。申し訳ありませんが、次回をお楽しみに!!!

# ～2022 年度夏の ～

☆リサイクル班☆

～夏祭り風～

釣りゲーム・ストラックアウト・クレープ作り

マグロ、とれたよ(^\_^)



入れるのがむずかしいんだよ…



ホイップクリームは

いっぱいね☆

黙食…(おいしい!!!)





# お楽しみ会コレクション～

【菓子班】  
伊奈町バラ公園、スイカ割り

バラをバックに  
モデル立ち…



ここだあっ!!!

はい、ポーズ☆

☆ごぼん☆森林公園



べっ(あまい!)



# 第 23 回後援会総会開催される

2022年6月11日(土)上尾市コミュニティセンター音楽室にて後援会定期総会が開催され、議案が全て承認されました。

先ずお礼を申し上げたいのは、あらぐさ福祉会本部に目標の300万円を寄付できたことです。昨年度もコロナ禍でイベントはなく、模擬店の収入が0円でした。しかし、わかめ・昆布の物品販売、そして皆様の賛助会費のおかげで300万円寄付できました。本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます

それから昨年度は、「後援会検討会」を行いました。後援会のことをもう一度考えてみようという事で、後援会の必要性、活動内容などを検討致しました。

後援会があるから仲間・職員・家族のこと、施設のこと、グループホームのことを考えられる。でも役員の仕事が負担など様々な意見が出されましたが、後援会は必要と再確認され、無理なく活動していくことになりました。

また、総会前に法人の副管理者で基幹センターの中富英二氏に「私たちをとりまく情勢について」特別講演をして頂きました。

今、障がい者グループホームは、利益を上げることを考える企業の進出が増えている。国や県はその数を加算し、十分に目標数に達しているとみなしている。しかし、そのグループホームは軽度の障がい者しか受け入れていない。目標数に達していると考えているため、法人等が重度者向けのグループホームを建設しようとしても国、県が認可を出さない。そのため法人等は自費でグループホームを建設するしかない。また、障がいが多様化し、施設も職員も不足している。福祉に何が大切で何が必要なのか、私たちの声を聞き入れて欲しい。との内容でした。

さて今年度は、①障埼連の「暮らしの場を考える会」の話し合いを後援会活動に位置付けし参加する ②あらぐさ福祉会の「新規事業設立検討委員会」に参加する ③富士見団地の夏祭り（8月20日）に焼きそばを販売することになりました。

少し活気のある活動になりそうです。どうぞ今年度もご支援ご協力よろしくお願いたします。

# みぬま福祉会後援会主催の学習会

「今この時だからこそ、憲法を学びませんか！」に ZOOM で参加

(6月17日)

講師 豎十萌子さん(弁護士)

今回の学習会には、7名ご参加いただきました。ネット環境が不安定で音が聞き取りにくかったり、画面がフリーズしてしまったりもしましたが、有意義なお話を聞くことができました。感想を一部ご紹介します。

・ロシアがウクライナに侵攻し、ニュースで悲惨な状況を目にしますが、日本でも戦争への危機感がつり、憲法に戦力としての自衛隊を明記し軍事費を増やそうという声が高まっています。戦争になったら個人の尊厳や尊重の理念もなくなって「お国のために」というかけ声の下、障がい者や高齢者は居場所を奪われてしまうと思いました。今、この時だからこそ改めて憲法を学び直し、平和をみんなで守っていきたいと思います。

(Iさん)

・「一人一人を大切にするために憲法がある」「二度と戦争をおこさないために憲法がある」ことがわかりやすく話されました。昔読んだ「障害者と戦争」という手記の中に、「馬や犬でも御国のために働いているのに」「兵隊にもなれんものに配給品はもったいない」と戦時中に障がい者が差別された体験が書かれていました。障がい者、子ども、老人、すべての人が輝くためには、平和で基本的人権が尊重される社会が必要です。改めて憲法の大切さを学びました。(Kさん)

・憲法とは私たち一人一人が大切にされる社会にするためのものです。一人一人が大切にされていれば戦争は起きない。本当にそう思います。(Tさん)

## 賛助会費納入者 2022年度

会費納入ありがとうございました。(2022年4月～6月21日まで)

(株) はが建築社 相原恵子 深井美千子 松野共子 堀口めぐみ 西山慶子

榎本恵美子 山口達子 清水統 福永恭子 新井茂 八木和子 永田真知子  
伊沢武登 沼田君子 秋山もえ 田中吉忠 岩崎千代子 小川仙一 小出千栄子  
浅井勉 大津真理子 中島敬蔵 伊藤まつ江 中川友子 山岸昭子 野沢恵美子  
打矢尚子 神田清二郎 吉田務 木村理恵 吉村しのぶ 久遠真弓 成澤治枝  
酒井典子 佐藤勝江 太田宏子 坂巻智慧子 奥隅正 林好 本多紀恵子 村中重子  
赤沼智子 菅原寿美子 金子はるみ 保住裕子 渡辺康行 井上富子 並木秀浩  
町田三枝子 山崎明菜 檜山師央 佐藤厚子 勝一恵 水野寿美子 磯部浩美  
木原洋子 平林朱美 清水頭より子 松田美枝 野村かおり 根岸公江 天野達三  
斉藤太志 池田典子 井上朝子 河井和子 寺島桐乃 山邊迪佳 加治屋日菜  
加治屋柊吾 加治屋晴子 福田恵美子 秋山和子 野原千賀子 村松智恵子  
荒川伊津美 (敬称略、順不同)

# 戦争する国にしてはいけない

日頃から後援会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。

「屋外でのマスクはいらない」と専門家が言っていました。感染者数は少しずつ増え、感染力の強い新種株も出てきていて安心はできません。引き続き感染対策しながらの活動になりそうです。

また、この6月に新事業設立に向けて委員会を立ち上げました。グループホームと通所事業所の2つです。同時に、設立に必要な財源をどう集めるかの検討も行います。これからは、そのグループ毎に具体化を進めます。

障害分野では、「障害者権利条約をちゃんと守っているか」という国連審査が今年の夏にあります。日本の批准は条約採択から8年も遅れた2014年でした。当事者からのレポートも参照するので、結果に注目したいと思います。

以上の進捗状況については、今後もその都度「あらぐさニュース」でお知らせしてまいります。

さらに、グループホームにおいて、「通過型」ホームを創設する提案がされています。「1人暮らしがしたい」「結婚したい」という障害者の希望に沿ったものだそうです。しかし、「通過型」なら今でも「サテライトホーム」があります。2年間で地域生活へ移る等の条件が厳しく、数は増えていません。なのに「一定期間で一人暮らしをさせる目的」で利用者を集めてホームを作るとするのは、非現実的です。それならサテライトも含めた今ある制度を充実させればいいだけです。

そして最も気がかりなのが、ロシアのウクライナ侵略後に、与党だけでなく他の政党も改憲と軍備拡大を言い始めたことです。世論も改憲賛成が反対を上回ってきています。

多くの国民はウクライナをみて戦争してはいけないと思っています。どこも日本を攻めてきていないのに、なぜ平和に向けた外交努力もせず軍備拡張をいうのでしょうか。

「攻められたらどうする」「自分の国を守らない国をどこも助けない」「9条に自衛隊を明記し、軍事費を今のGNP1%から2%に引き上げる」。一方で「自衛隊は災害救助等で役に立っている」という人がいますが、自衛隊の本来の任務は災害救助ではありません。戦闘機を始めとする軍備を見れば、その任務は戦争としかみえません。このままいくと、日本の軍備は世界第3位になり、日本は「戦争する国」になってしまいます。

軍拡や核兵器の保持は、戦争の抑止になるのでしょうか？プーチンは、「ウクライナが軍事同盟である『NATO』に加盟しようとしている」ことを口実に侵略を始めました。軍拡は軍拡を呼び、戦争になるという何よりの証明でしょう。改憲を声高にしている人たちは、ウクライナを利用していると思えません。

軍備は国家を守りますが、国民を守りません。人が笑ったり、泣いたり、ほんの小さなことで幸せになったりする「日常」を、戦争は全て壊します。戦地に駆り出され、殺し殺され、大事な人を奪われるのです。

このニュースがお手元に届くころには参院選の結果はでています。仮に改憲派が多数を占めたとしても終わりではありません。黙っていたら改憲・軍拡への道は進みます。私たち一人一人が「戦争する国にしてはいけない」という声を上げ続ければ止めることも出来るのです。

(荒川)



# ～クローズアップ～

今回はフレッシュでかわいらしいこの2人を紹介します。

これからのあらぐさを担っていく期待の新星です!!!

## 【みんなの癒し♡菓子班の名取さん】

### ☆お家では…

お米とぎ、洗濯をして洗濯物を干すなどいろいろな事をしてくれています。小さい時から自分でできるように、少しずつできるようにやっていました。今では、自分でできるようになってよかったですと思います。あらぐさでは、仕事を頑張っているようです。みんなと仲良くやっているようでよかったですと思います。(母)

### ☆あらぐさでは…

菓子班イチ器用な名取さん！どんな作業を任せても丁寧に・美しく仕上げます。ベテランの風格とは裏腹に、おちゃめな一面や、積極的な一面も・・・♡

最近では、菓子室の内線係に任命され、職員へスムーズに取り次いでくれています。ヒミツの話をこっそりしたいときにはぜひ我が菓子班の内線係まで！あらぐさを担う期待の星です☆(酒井)



## 【元気いっぱい！こぱんの都野さん】

### ☆お家では…

毎日こぱんに行くのが楽しみで、一番早いときは4時起きです。そして母の起こし方が独特です。鼻の穴両方に指を突っ込む、上着をめくっておへそを押すなど。びっくりして起きるのが面白いみたいです…。こぱんが楽しくて機嫌のいい日が増えました。テンションが上がると声が大きくなってしまいます。徒歩で通所していますが、「声大きい！」「黙って歩く」と大声で言いながら歩いています(笑)今後もうるさいかもしれませんよろしくお願いします。(母)

### ☆こぱんでは…

今年1月からこぱん勤務になりました。初めは静かでしたが今ではかなり慣れ、「声大きい～！」と自分自身に突っ込みを入れるほどテンションも声量も上がっています。勢いがある都野さんですが、繊細で優しい力加減で、チョココロネをふんわり巻くのが人一倍上手に出来ます。持ち前の器用さでこれから色々な種類のパンに挑戦するのが楽しみです♪一番好きなパンは「高菜チーズベーグル！」だそうです^^)(小口)



# 『第1クローバーハウス通信…夏』

## ◆第1クローバーハウスとは・・・

上尾市領家の住宅街にある、知的障害者の共同生活の場です。2002年11月に開所し、2015年11月に建物が新しくなりました。現在7人の男性利用者が生活しています。365日開所です。



### < 熊谷で久しぶりの再会 >

第1クローバーハウス元夜勤職員の西川さんから6月に熊谷市で作品展をするとの連絡がありました。西川さんはもともとお寺の設計などをしていたので、「作品模型をぜひ見たい」「久しぶりに西川さんに会いたい」とのことで熊谷市立文化会館まで出かけました。

会場につくとすぐに西川さんが出迎えてくれました。西川さんが退職してから約4年。みんなの外見は全く変わりがなかったようで西川さんも誰がだれかはすぐに分かったようです。帰り道、西川さんが設計した第1クローバーハウス近くの東栄寺に寄ってきました。見てきた模型と同じ建物を見ると感慨深く、みんなの新しい散歩コースに加わりました。(高橋)

### 【編集後記】

今年は約3年ぶりに一泊旅行がありますね。男性は7月、女性は9月と別の日になりますが仲間の皆さんは久しぶりの旅行を楽しみにしているのではないのでしょうか？娘は旅行のお知らせの手紙を見てからずっと楽しみにしています。今年は平年より早く梅雨明けになり、毎日暑い日が続いています。こまめな水分補給、屋内では適切に冷房を使用するなど熱中症には十分に注意をしてお過ごしください。

(宮本)